

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 高次救命治療センターで加療した 雪上スポーツ外傷に対する治療効果の検討 」 への協力をお願い

高次救命治療センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2010 年 12 月 1 日～2020 年 3 月 31 日に当科において、雪上スポーツ外傷の治療（18 歳以上）を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2025 年 3 月 31 日

研究目的・方法：

岐阜県には数多くのスキー場があり、雪上スポーツ(スキー・スノーボード)外傷は生命を脅かすこともあり、機能的予後の悪化も懸念される疾患群です。本研究では高次救命治療センターが搬送加担もしくは治療した雪上スポーツ外傷の患者さんの以下情報を抽出して検討し、患者搬送や治療戦略が適切であったかどうかを明らかにし、また今後の雪上スポーツ外傷を取り巻く救急医療の基礎資料とすることを目的としています。

研究に用いる試料・情報の種類：

- ・年齢、性別、診断名、病歴、既往歴、家族歴、投薬歴、身長、体重、BMI
- ・接触時からその後のバイタルサイン及び治療経過、当院加療前情報（病院前診療記録、紹介状の内容）
- ・スキー場の受傷コース(緩・中・急斜面、スノーパーク)、雪面状況、受傷者技能レベル(初心・初級・中級・上級者)、ヘルメットやサポーター着用有無、受傷機転
- ・検査項目：血清総蛋白、アルブミン、AST、ALT、LDH、CPK、総ビリルビン、直接ビリルビン、総コレステロール、HDL コレステロール、LDL コレステロール、中性脂肪、BUN、CRE、尿酸、ナトリウム、カリウム、クロール、BNP、トロポニン I、血糖値、HbA1c、CRP、白血球数、血小板数、PT、APTT、フィブリノーゲン、FDP、ATIII、d ダイマー、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血液ガス分析、乳酸値
- ・単純および造影 CT 検査もしくは MRI 検査などの画像検査情報
- ・治療経過（輸血の有無や総投与量、経カテーテル動脈塞栓術、手術内容、血液浄化療法の併用、人工呼吸器装着期間）
- ・各種スコアリング（APACHE II スコア、AIS コーディング、ISS スコア、各種外傷固有のスコアリング）
- ・予後（死亡の有無、退院後の ADL、機能予後）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりませ

ん。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448

氏名：上谷 遼 / 三宅 喬人

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名：三宅 喬人